

1. 科目名(単位数)	教養基礎演習Ⅲ(教養)A (4単位)	3. 科目番号	GECD2204	
2. 授業担当教員	チームティーチング		GELA2204	
4. 授業形態	講義、演習など	5. 開講学期	通年	
6. 履修条件・他科目との関係	教養基礎演習ⅡAの単位を修得した後に履修することが望ましい。			
7. 講義概要	本講義では、「教養」を身に付けるための一環として、SPIや英語の基礎を学び、その解法や留意点について理解を深めていく。 民間企業・公務員を問わず近年利用されているSPIの試験形式に慣れ、解答できる力の育成を目指す。 また、英語の基礎を習得することで、就職対策だけでなく、TOEIC対策としての基礎学力を習得する。			
8. 学習目標	本講義では、以下の目標を達成することが期待されている。 ①希望する就職先や資格などを明確にし、具体的な目標を設定することができる。 ②目標を達成するために、自主的に勉強して必要な知識を身に付けられる。 ③職場で必要とされる思考力、文章作成能力、問題解決能力、コミュニケーション能力を身に付けられる。 ④人間として必要なマナー、常識、モラルを身に付けられる。 ⑤教養を身に付けることについて、その意義を十分に理解し、自ら実践することができる。			
9. アサシメント(宿題)及びレポート課題	アサシメント(宿題)は事前・事後学習を参考のこと。最終試験の具体的内容は、講義最終回近くに告知する。			
10. 教科書・参考書・教材	【教科書】：『28 大手・人気企業突破 SPI3 問題集【完全版】』 【参考書】小石裕子著『TOEIC(R)テスト 中学英文法で600点!』, アルク, 2016年			
11. 成績評価の規準と評定の方法	○成績評価の規準 ①希望する就職先や資格などを明確にし、具体的な目標を設定できたか ②目標を達成するために、自主的に勉強して必要な知識を身に付けられたか ③職場で必要とされる思考力、文章作成能力、問題発見解決能力、コミュニケーション能力を身に付けられたか ④人間として必要なマナー、常識、モラルを身に付けられたか、⑤教養を身に付けることについて、その意義を十分に理解し、自ら実践することができたか ○評定の方法 ・学生の参加意欲(態度、取り組み、発言、行動、気配りなど)25% ・理解度(確認テスト、発表内容、資料等の作成など)50% ・最終試験(総合評価が可能なレポート試験等)25% また、3/4以上の出席が確認できない場合、原則として、単位を認めないこととする。ただし、特別な事情で欠席、遅刻、早退した場合には考慮し、学生本人の申し出があれば課題を与えるなどして対応する。			
12. 受講生へのメッセージ	本授業を通じて、就職活動先である企業や官公庁から、「職場で必要」と評価されるだけの判断力や教養を身につけてもらいたい。			
13. オフィスアワー	別途通知する			
14. 授業展開及び授業内容				
講義日程	授業内容	事前学習		進路
第1回	オリエンテーション(授業の進め方、マナーなど) 就職・資格試験対策(勉強法、最近の傾向など)	事後学習	授業内容を再確認する。	
		事前学習	教科書の内容を予習してくる。	
第2回	SPI 同意語・反意語	事後学習	学んだことを復習して理解する。	
		事前学習	教科書の内容を予習してくる。	
第3回	SPI 二語の関係 語句の意味	事後学習	学んだことを復習して理解する。	
		事前学習	教科書の内容を予習してくる。	
第4回	SPI 複数の意味 空所補充	事後学習	学んだことを復習して理解する。	
		事前学習	教科書の内容を予習してくる。	
第5回	SPI 文章整序	事後学習	学んだことを復習して理解する。	
		事前学習	教科書の内容を予習してくる。	
第6回	SPI 長文読解	事後学習	学んだことを復習して理解する。	
		事前学習	教科書の内容を予習してくる。	
第7回	SPI 論理的関係	事後学習	学んだことを復習して理解する。	
		事前学習	教科書の内容を予習してくる。	
第8回	SPI 順位関係	事後学習	学んだことを復習して理解する。	
		事前学習	教科書の内容を予習してくる。	
第9回	SPI 位置関係	事後学習	進路に対する自分の考えをまとめてくる。	
		事前学習	教科書の内容を予習してくる。	
第10回	SPI 勝敗関係	事後学習	学んだことを復習して理解する。	
		事前学習	教科書の内容を予習してくる。	
第11回	SPI 対応関係	事後学習	学んだことを復習して理解する。	
		事前学習	教科書の内容を予習してくる。	
第12回	SPI 割合・比率	事後学習	学んだことを復習して理解する。	
		事前学習	教科書の内容を予習してくる。	
第13回	SPI 速度・旅人算	事後学習	学んだことを復習して理解する。	
		事前学習	教科書の内容を予習してくる。	

第14回	SPI 場合の数	事後学習	学んだことを復習して理解する。
		事前学習	教科書の内容を予習してくる。
第15回	SPI 集合	事後学習	学んだことを復習して理解する。
		事前学習	教科書の内容を予習してくる。
第16回	SPI 表計算・資料解釈	事後学習	学んだことを復習して理解する。
		事前学習	教科書の内容を予習してくる。
第17回	SPI 長文の計算	事後学習	学んだことを復習して理解する。
		事前学習	教科書の内容を予習してくる。
第18回	SPI 損益算	事後学習	学んだことを復習して理解する。
		事前学習	教科書の内容を予習してくる。
第19回	SPI 分割払い 仕事算	事後学習	学んだことを復習して理解する。
		事前学習	教科書の内容を予習してくる。
第20回	SPI 清算	事後学習	学んだことを復習して理解する。
		事前学習	教科書の内容を予習してくる。
第21回	SPI 売買の条件	事後学習	学んだことを復習して理解する。
		事前学習	教科書の該当箇所を読み込んでくる。
第22回	英語の基礎①-名詞と代名詞	事後学習	学んだことを復習して理解する。
		事前学習	教科書の該当箇所を読み込んでくる。
第23回	英語の基礎②-動詞	事後学習	できなかった箇所をやり直してみる。
		事前学習	教科書の該当箇所を読み込んでくる。
第24回	英語の基礎③-形容詞と副詞	事後学習	できなかった箇所をやり直してみる。
		事前学習	教科書の該当箇所を読み込んでくる。
第25回	英語の基礎④-さまざまな文	事後学習	できなかった箇所をやり直してみる。
		事前学習	教科書の該当箇所を読み込んでくる。
第26回	英語の基礎⑤-準動詞	事後学習	できなかった箇所をやり直してみる。
		事前学習	教科書の該当箇所を読み込んでくる。
第27回	英語の基礎⑥-比較	事後学習	できなかった箇所をやり直してみる。
		事前学習	教科書の該当箇所を読み込んでくる。
第28回	英語の基礎⑦-前置詞と接続詞	事後学習	できなかった箇所をやり直してみる。
		事前学習	教科書の該当箇所を読み込んでくる。
第29回	英語の基礎⑧-関係代名詞	事後学習	できなかった箇所をやり直してみる。
		事前学習	教科書の該当箇所を読み込んでくる。
第30回	まとめテスト	事後学習	授業内容を再確認する。
		事後学習	